

一酸化炭素計

XC-353

CO中毒事故から現場を守る

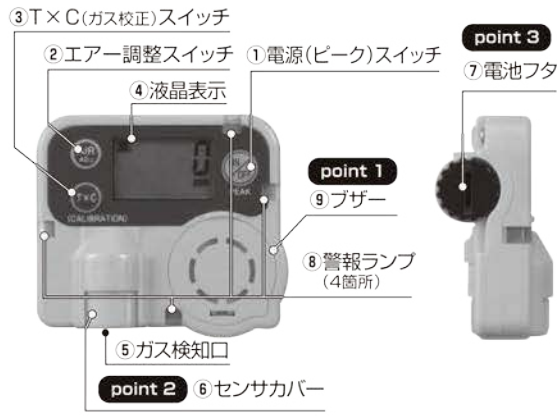


(原寸大)

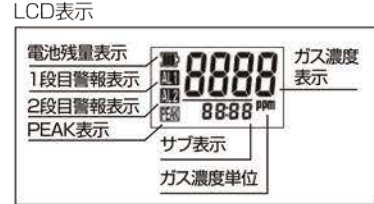
- 1. 騒音下でも聞き取りやすい
大きなブザー音**
(95dB以上/30cm)と4ヶ所のランプ、
バイブレーション 警報
- 2. 防水・防塵構造**
(IP67相当)で過酷な環境下でも安心
- 3. センサ交換・電池交換が簡単**
- 4. 単4形アルカリ乾電池1本で
約5000時間*連続使用可能**
*無警報時、20℃の場合
- 5. 積算濃度表示機能・ピーク値メモリ機能・
ピークホールド機能搭載**
- 6. 幅66×高さ57mm、薄さ24mmの
コンパクトボディ**

point 1
聞き取りやすい大音量ブザーを採用。
騒音の中でも警報が聞き取りやすい!

point 2
センサカバーはドライバーなしで取外し可能。センサ交換が簡単に行えます!
※センサ交換後は必ずガス校正が必要です。



point 3
コインまたはドライバーで簡単に電池交換可能!



積算濃度(T×C)表示機能
③を押している間、T:ガスの曝露時間(hr)×C:CO濃度(ppm)で割り出した積算濃度を表示します。積算濃度が150ppm・h以上に達すると警報でお知らせします。

ピーク値メモリ機能
①と②を同時に押している間、画面に PEAK の表示が点滅し電源ONから現在までのピーク値(最大値)および経過時間を表示します。スイッチを離すと、通常的气体濃度表示に切り替わります。

ピークホールド機能
①を一度押すと、画面に PEAK の表示がされ、その間のピーク値(最大値)を常に表示します。もう一度ピークスイッチを押すと、通常的气体濃度表示に切り替わります。

仕様

型式	XC-353	付属機能	電池残量表示、ピークホールド機能、ピーク値メモリ機能、積算濃度表示機能、ガス警報以外の警報機能(積算濃度*1、センサ異常、電池残量、ゼロ調整不良)、ガス校正機能
検知対象ガス	一酸化炭素	保護構造*3	IP67相当
検知原理	定電位電解式	使用温湿度範囲	-10~+40℃、30~90%RH以下(但し、結露なきこと)
ガス採気方法	拡散式	電源	単4形アルカリ乾電池 1本
検知範囲(サービレンジ)	0~300ppm (301~2000ppm)	連続使用時間*4	約5000時間 ※無警報時(ガス濃度表示が20ppm以下)、20℃の場合
警報設定濃度	1段目:50ppm 2段目:150ppm 積算濃度*1:150ppm・h	外形寸法	W66×D24×H57mm(突起部を除く)
応答時間*2	30秒以内	重量	約68g(電池含む)
表示方式	液晶デジタル(手動バックライト)	標準付属品	単4形アルカリ乾電池1本、安全ピンアダプタ1個(取付ねじ付)
警報方式	ブザー鳴動、赤色ランプ点滅、液晶表示、振動(自動復帰式)	オプション	レーザーケース、耐熱レーザーケース、ヘルメットクリップ用レーザーケース、クリップ付ストラップ、ヘルメットクリップセット*5、簡易点検治具、ガス校正セット*6、フィルタエレメント
警報音圧	95dB以上/30cm		

*1 積算濃度はガス曝露時間(hr)とガス濃度(ppm)の積で表します。本器では、1分間平均濃度の積算値を60分で除して算出しています。なお、時間計算は±5%程度の誤差を有しています。また、単位は便宜上"ppm"としています。(例えば、CO30ppmを5時間連続曝露した場合は、30ppm×300/60=150ppm・hとなります。)
*2 90%応答、周囲温度は20±2℃の状態とする。

*3 新品の状態においてJIS C 0920-2003 保護等級IP67に準拠した弊社の試験を満足する防水防塵構造です。
*4 環境条件、使用条件、保存期間、電池メーカーなどにより異なる場合があります。
*5 ヘルメットの形状によっては、装着できない場合があります。
*6 校正方法については、弊社担当者とお話しする必要があります。

標準付属品 オプション



- 安全ピンアダプタ(取付ねじ付)1個(C-18)
- レーザーケース(C-19)
- 耐熱レーザーケース(C-20)
- ヘルメットクリップセット(ST-6)
- ヘルメットクリップ用レーザーケース(C-21)
- 簡易点検治具(EG-113)
- ガス校正セット(EG-114)

検知器の性能を維持し、安全を確保していただくためには
日常点検および定期点検を実施してください。

安全に関するご注意
●ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●検知器は指定対象ガスのものをお使いください。指定の対象ガス以外でご使用になると事故の原因になるおそれがあります。